日本語 Compaq DECprint Supervisor (DCPS) for OpenVMS

インストレーション・ガイド

AA–PZCGH–TE

2003 年 2 月

本書では，日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS ソフトウェアのインストレーション方法について説明します。

オペレーティング・システム:	日本語 OpenVMS Alpha V6.2 ， V7.2-2 ， V7.3 ， V7.3-1 日本語 OpenVMS VAX V5.5-2 ， V7.2 ， V7.3
ソフトウェア・バージョン:	日本語 Compaq DECprint Supervisor (DCPS) V2.1A for OpenVMS

日本ヒューレット・パッカード株式会社

2003 年 2 月

本書の著作権は日本ヒューレット・パッカード株式会社が保有しており，本書中の解説および図，表は日本ヒューレット・パッカードの文書による許可なしに，その全体または一部を，いかなる場合にも再版あるいは複製することを禁じます。

また，本書に記載されている事項は，予告なく変更されることがありますので，あらかじめご承知おきください。万一，本書の記述に誤りがあった場合でも，日本ヒューレット・パッカードは一切その責任を負いかねます。

本書で解説するソフトウェア (対象ソフトウェア) は，所定のライセンス契約が締結された場合に限り，その使用あるいは複製が許可されます。

©日本ヒューレット・パッカード株式会社

Compaq， Compaq ロゴ， Alpha， DCPS， DECnet， OpenVMS， VAX および VMS は， Compaq Information Technologies Group, L.P. の商標です。

Microsoft および Windows は米国 Microsoft 社の商標です。

このドキュメントに記載されているその他の会社名および製品名は，各社の商標または登録商標です。

本書は，日本語 VAX DOCUMENT V 2.1を用いて作成しています。

目次

まえがき v

1 ソフトウェアのインストレーションの準備

1.1 オペレーティング・システムのバージョン 1–1

1.2 ディスク容量 1–2

1.3 関連するソフトウェア 1–2
1.3.1 DEC C 実行時ライブラリ 1–2
1.3.2 PrintServer ソフトウェア 1–3
1.3.3 TCP/IP ネットワーク 1–3
1.3.4 AppleTalk ネットワーク 1–4
1.3.5 DDIF 印刷 1–4
1.3.6 DEC Image Print-PLUS (ICPS) 1–4

1.4 互換性のないコンポーネント 1–5

2 ソフトウェアのインストレーション

2.1 概要 2–1

2.2 VMSINSTAL の表記法 2–2

2.3 ソフトウェアのインストレーション 2–2

A インストレーションの例

B システム・メッセージ

B.1 システム・メッセージの概要 B–1
B.1.1 メッセージの形式 B–1
B.1.2 重大度レベル B–2

B.2 DCPS インストレーション・メッセージ B–2

C ドキュメンテーション・キットの構成

例

A–1 日本語 OpenVMS Alpha システムへのインストレーション例 A–1
A–2 日本語 OpenVMS VAX システムでのアップグレードの例 A–5

表

1–1 必要なディスク容量 1–2

まえがき

対象読者

本書は，日本語 DECprint Supervisor (DCPS) for OpenVMS プリンティング・システムをインストールするシステム管理者を対象にしています。プリンティング・システムをインストールするには，次のことに関しての経験が必要です。

- OpenVMS DCL コマンド言語とシステム管理プロシージャ
- 『日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS システム・マネージャーズ・ガイド』に説明されている操作方法とコマンド
- OpenVMS ソフトウェアをインストールするための VMSINSTAL ユーティリティ

ネットワーク経由でプリンタと通信するようなプリンティング環境では，ネットワーク管理ツールについても知識が必要です。

『日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS システム・マネージャーズ・ガイド』には，キューの作成およびプリンティング環境のカスタマイズなどのインストレーション後の作業についての情報を記述しています。

表記法

本書では次の表記法を使用します。

表記法	意味
大文字	大文字は DCL コマンド，修飾子，およびパラメータを示します。
イタリック体	コマンドの例で使用するイタリック体の文字は，その部分に適切な単語，または値を指定しなければならないことを示します。
太字	太字は PostScript オペレータまたはエラー・メッセージの接頭辞文字列です。オンライン表示の例で使用されている太字は，操作の一部として入力しなければならない文字を示します。
[ ]	大括弧は省略可能な項目を囲むために使用します。
Ctrl/x	このシンボルは制御キー・シーケンスを示します。 Ctrl キーを押した状態で，x によって示される別のキーを同時に押さなければなりません。
Return	このシンボルは Return キーを押さなければならないことを示します。
『 』	ドキュメントのタイトルを示します。

1

ソフトウェアのインストレーションの準備

日本語 DECprint Supervisor は，日本語 OpenVMS Alpha および日本語 OpenVMS VAX システム上で動作します。それぞれのシステムへのインストレーションでは，いくつかの小さな相違があります。

- インストールされるファイルが異なります。インストールされるファイルの一覧については，リリース・ノートを参照してください。
- 必要なディスク容量が異なります。 Alpha システムおよび VAX システムで必要なディスク・ブロック数については，第 1.2 節を参照してください。

注意

DCPS V2.0 以降， DCPS-OPEN および DCPS-PLUS のライセンスは必要ありません。現在では， DCPS のすべての機能を使用する権利は， OpenVMS オペレーティング・システムのライセンスに含まれています。

1.1 オペレーティング・システムのバージョン

DCPS V2.1A は，現在サポートされている下記の OpenVMS オペレーティング・システムのバージョンでサポートされます。

- OpenVMS Alpha V6.2， V7.2-2， V7.3 および V7.3-1
- OpenVMS VAX V5.5-2， V7.2 および V7.3

DCPS V2.1A は， OpenVMS Alpha V6.1 以降または OpenVMS VAX V5.5-2 以降が稼動しているシステムにインストールすることができますが，現在サポートされていない OpenVMS のバージョンを実行しているお客様は，ご自身の責任でインストレーションを行ってください。

1.2 ディスク容量

日本語 DECprint Supervisor を Alpha プロセッサにインストールするのか VAX プロセッサにインストールするのかに応じて，ディスク容量の必要条件が異なります。表 1–1 に必要なディスク容量を示します。

表 1–1 必要なディスク容量

	Alpha システム	VAX システム
インストレーション時	14,000 ブロック	14,000 ブロック
システム運用時	9,500 ブロック	11,000 ブロック

これらのディスク容量は概算であり，実際の値はシステム環境，ディスク・クラスタ・サイズ，構成，ソフトウェア・オプションに応じて異なります。

1.3 関連するソフトウェア

日本語 DECprint Supervisor は他のソフトウェアとともに動作することにより，完全なプリンティング・システムを構成します。日本語 DECprint Supervisor をインストールする前に，他のソフトウェアとプリンティング・ソフトウェアとの互換性があることを確認してください。

以降の各項では，必要なソフトウェアについての詳細を説明します。特定のバージョンについての必要条件については，『日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS ソフトウェア仕様書 (SPD)』を参照してください。

1.3.1 DEC C 実行時ライブラリ

DCPS は，システムに DEC C 実行時ライブラリがインストールされていることを必要とします。このライブラリは， OpenVMS V6.1 以降の OpenVMS オペレーティング・システムの DEC C/C++ Run-Time Components キットに含まれています。したがって，次のようになります。

- OpenVMS V6.1 以降のシステムで実行するには，DEC C 実行時ライブラリをインストールする必要はありません。
- OpenVMS VAX V5.5-2 および V6.0 のシステムで実行するには，DCPS をインストールする前に DEC C/C++ Run-Time Components キットをインストールする必要があります。

  DEC C 実行時ライブラリがシステムにインストールされているかどうかを判定するには，SYS$STARTUP:CRT$STARTUP.COM ファイルが存在するかどうかを確認してください。このファイルが存在する場合，DEC C/C++ Run-Time Components キットはすでにインストールされています。存在しない場合には，インストール前に DEC C/C++ Run-Time Components キットをインストールする必要があります。

  DEC C/C++ Run-Time Components キットは V1.6 以降の DCPS CD-ROM に含まれています。また，弊社の OpenVMS VAX ソフトウェア製品ライブラリ CD-ROM にも含まれています。このキットのインストレーション情報については，まず DEC C/C++ Run-Time Components ドキュメントの『Read Before Installing or Using DEC C/C++ Run-Time Components Version 6.0 for OpenVMS VAX Systems』を参照してください。

1.3.2 PrintServer ソフトウェア

弊社の PrintServer プリンタに出力するには，プリンティング環境に，PrintServer ソフトウェア製品を動作させるサポーティング・ホスト・システムが含まれていなければなりません。

1.3.3 TCP/IP ネットワーク

CPAP (Common Printer Access Protocol) を使用した PrintServer プリンタへの TCP/IP 接続，あるいは raw TCP/IP ソケット・プロトコルを使用したその他のプリンタへの接続では，次のいずれかを必要とします。

- 日本語 Compaq TCP/IP Services for OpenVMS
- Process Software MultiNet for OpenVMS

- Process Software TCPware for OpenVMS

注意

Process Software MultiNet for OpenVMS および Process Software TCPware for OpenVMS は，日本では販売していません。

1.3.4 AppleTalk ネットワーク

AppleTalk ネットワークに接続されたプリンタは，日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS ソフトウェアからアクセスすることができ，したがって OpenVMS システムの一般ユーザからは共有ネットワーク・プリンタとして使用することができます。このプリンティング・システム構成では，PATHWORKS for OpenVMS (Macintosh) ソフトウェアを必要とします。

1.3.5 DDIF 印刷

DDIF エンコード 2 値イメージを印刷するには，システムに DECwindows あるいは DAS (DECimage Application Services) がインストールされていることが必要となります。 DAS は OpenVMS VAX システムでのみ使用可能です。

1.3.6 DEC Image Print-PLUS (ICPS)

DCPS V1.1 以降のバージョンは，ICPS V1.x ソフトウェアと共存することができません。 DCPS をインストールすると，SYS$LIBRARY:TRN$DDIF_IMAGE.EXE イメージを置き換えてしまいます。この新しいイメージは，ICPS ソフトウェアとの互換性がありません。

1.4 互換性のないコンポーネント

すべての DCPS 実行可能コンポーネントは，相互に互換性を持つ組み合わせであることを保証しようとします。互換性がない場合，キューの起動時に DCPS がエラーを通知します。互換性を持たないソフトウェアの古いバージョンのコンポーネントが SYS$SPECIFIC 領域に存在し，新しいコンポーネントが SYS$COMMON 領域にインストールされた場合に，このエラーが発生します。発生するエラーは，どのコンポーネントのどのバージョンを実行するかに応じて異なります。

たとえば，次のようなエラーが発生します。

- DCPS$SMB.EXE の実行バージョンが V1.1A であり，その他のすべてのコンポーネントが V1.2 である場合， OpenVMS VAX V5.5-2 システムでは次のエラーが発生します。

```
$ start/que atk_1152
%%%%%%%%%%  OPCOM  13-FEB-1995 21:38:08.66  %%%%%%%%%%
Message from user QUEUE_MANAGE on DAHLIA
%QMAN-E-SYMDEL, unexpected symbiont process termination

%%%%%%%%%%  OPCOM  13-FEB-1995 21:38:08.67  %%%%%%%%%%
Message from user QUEUE_MANAGE on DAHLIA
-SYSTEM-F-ACCVIO, access violation, reason mask=00,
virtual address=00000000, PC=0001A9B8, PSL=03C00000
```

- DCPS$SMBSHR.EXE の実行バージョンが V1.1A であり，その他のすべてのコンポーネントが V1.2 である場合， OpenVMS VAX システムでは次のエラーが発生します。

```
%%%%%%%%%%  OPCOM  13-FEB-1995 21:44:42.40  %%%%%%%%%%
Message from user SYSTEM on DAHLIA
Process SYMBIONT_98: %SMBSHRMISMTCH2, Wrong version of
DCPS$SMBSHR.EXE

%%%%%%%%%%  OPCOM  13-FEB-1995 21:44:42.51  %%%%%%%%%%
Message from user QUEUE_MANAGE on DAHLIA
%QMAN-E-SYMDEL, unexpected symbiont process termination

%%%%%%%%%%  OPCOM  13-FEB-1995 21:44:42.52  %%%%%%%%%%
Message from user QUEUE_MANAGE on DAHLIA
-NONAME-F-NOMSG, Message number 064BE124
```

- DCPS$SMBSHR.EXE の実行バージョンが V1.1A であり，その他のすべてのコンポーネントが V1.2 である場合， OpenVMS Alpha システムでは次のエラーが発生します。

```
%%%%%%%%%%  OPCOM   1-FEB-1995 12:20:35.02  %%%%%%%%%%
Message from user QUEUE_MANAGE on DNGBAT
%QMAN-E-SYMDEL, unexpected symbiont process termination

%%%%%%%%%%  OPCOM   1-FEB-1995 12:20:35.03  %%%%%%%%%%
Message from user QUEUE_MANAGE on DNGBAT
-IMGACT-F-SYMVECMIS, shareable image's symbol vector table
mismatch
```

2

ソフトウェアのインストレーション

この章では，VMSINSTAL ユーティリティを使用した日本語 DECprint Supervisor ソフトウェアのインストレーション方法について説明します。VMSINSTAL ユーティリティについての詳細は，『OpenVMS システム管理者マニュアル』を参照してください。

2.1 概要

次の手順に従って，日本語 DECprint Supervisor (DCPS) for OpenVMS ソフトウェアをインストールします。

1. 『リリース・ノート』のすべての注意事項に目を通します。
2. 既にキューが存在していて DCPS のインストレーション・プロシージャの実行時にそのキューを自動停止させたくない場合，あるいは SYS$SPECIFIC システム領域に DCPS 実行イメージが存在している場合，あるいは DCPS に影響を与える OpenVMS あるいはその他のパッチを当てる必要がある場合，STOP/QUEUE/NEXTあるいはSTOP/QUEUE/RESETコマンドを使用して各 DCPS キューを停止させます。
3. SYS$SPECIFIC システム領域から DCPS 実行イメージを削除します。
4. DCPS リリース・ノートあるいはその他の情報によりパッチが必要な場合は，DCPS に影響を与える OpenVMS あるいはその他のパッチを当てます。必要な場合は，パッチを当てた後にシステムを再ブートします。
5. DCPS をインストールします。
6. 『日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS システム・マネージャーズ・ガイド』に記述されているように，DCPS$STARTUP.COM を作成あるいは更新します。たとえば，キュー定義をファイルに追加し，プロシージャに記述されている例に従ってDCPS$MAX_STREAMS論理名の値を設定します。

7. DCPS$STARTUP.COM を起動することにより，DCPS プリント・キューを起動します。停止させたキューを再起動するように指示した場合，DCPS インストレーション・プロシージャはキューを再起動します。 DCPS インストレーション・プロシージャが自動的にいくつかのキューを再起動した後に，DCPS 環境あるいは DCPS$STARTUP.COM を変更した場合は，その変更を有効にするためにすべての DCPS キューを一旦停止させた後に再起動する必要があります。

2.2 VMSINSTAL の表記法

VMSINSTAL は，システム固有の情報について問い合わせます。質問の先頭にアスタリスク (*) が表示され，大括弧 ([ ]) で囲まれた省略時の応答が最後に表示されます。応答を入力した後，Return キーを押してください。

省略時の応答をそのまま使用する場合には，Return キーだけを押します。応答が分からない場合は，疑問符 (?) を入力します。 VMSINSTAL は応答に関する説明を表示し，プロンプトを再度表示します。

日本語 DECprint Supervisor のインストレーションに固有のメッセージについては，付録 B に示されています。

2.3 ソフトウェアのインストレーション

注意

日本語 DECprint Supervisor ソフトウェアのインストレーション時に画面に表示されるすべてのテキストが，この節に示されているわけではありません。 VMSINSTAL プロシージャの例については付録 A を参照してください。

次の手順に従って，ソフトウェアをインストールします。

1. VMSINSTAL プロシージャの起動

次のコマンドを入力します。

```
$ @SYS$UPDATE:VMSINSTAL DCPSpppJnnn device-id [OPTIONS N]
```

このコマンド行に指定する情報は次のとおりです。

- DCPS*pppJnnn*はセーブセット名で，*ppp*はプラットフォーム (AXP (Alpha) あるいは VAX) を指定し，*nnn*はバージョンを指定します。バージョン番号に枝番がある場合は*nnn*の前に指定します (たとえば V2.1A の Alpha 版セーブセット名は DCPSAXPJA021 になります)。
- *device-id*は媒体をマウントする装置名 (たとえば DQA0: など) です。
- OPTIONS Nにより，リリース・ノートを要求することができます。OPTIONS N パラメータを指定しなかった場合には， VMSINSTAL はリリース・ノートに関する問い合わせを行いません。インストレーションを行う前に，リリース・ノートに目を通しておいてください。インストレーションを再実行している場合，あるいはすでにリリース・ノートに目を通している場合は， OPTIONS N を指定する必要はありません。

VMSINSTAL は最初に日付と時刻を含むバナー行，および対話的な処理を行うための指示を表示します。 VMSINSTAL の起動時に，次に示す警告メッセージが表示される場合があります。この場合は，プロシージャを終了し，警告メッセージの原因を修正した後， VMSINSTAL プロシージャを再起動してください。

- 現在 SYSTEM アカウントにログインしていない場合には，次のメッセージが表示されます。

```
%VMSINSTAL-W-NOTSYSTEM, You are not logged in to the SYSTEM account.
```

- MSINSTAL を実行するときにシステムで他のプロセスが実行されている場合には，次のメッセージが表示されます。

```
%VMSINSTAL-W-ACTIVE, The following processes are still active:
        process-name
```

他のプロセスが実行されている場合は， HELP のインストレーションに失敗する可能性があります。上記のいずれかのメッセージが表示された場合，続いて次の問い合わせが表示され， VMSINSTAL を停止して問題を修正することができます。

```
* Do you want to continue anyway [NO]?
```

操作を継続する場合は YES と入力してください。 NO と応答した場合には，VMSINSTAL はただちに終了します。

ここで疑問符 (?) を入力すると，VMSINSTAL ソフトウェアからアドバイスが表示されます。次の例を参照してください。

```
The above conditions may cause VMSINSTAL to function improperly.
In particular, problems may occur with file ownership if you are not
logged into the SYSTEM account.
```

2. 既存のソフトウェアの保存の確認

   VMSINSTAL は次のような問い合わせを表示します。

```
* Are you satisfied with the backup of your system disk [YES]?
```

   操作を継続する場合は YES と入力してください。 NO と入力すると，VMSINSTAL は終了します。バックアップを作成した後，VMSINSTAL を再度実行してください。

   この問い合わせに対する応答として疑問符 (?) を入力した場合には，VMSINSTAL は次の説明を表示します。

```
VMSINSTAL attempts to ensure that a power failure or system crash
will not corrupt your system disk.  However, for absolute safety we
recommend that you back it up before installing new products.  Please
see the documentation for more information on crashes during
installation.
```

3. ディストリビューション・メディアのロードの確認

   VMSINSTAL は，ディストリビューション・メディアがマウントされたかどうかの確認のための問い合わせを表示します。

```
 Please mount the first volume of the set on device-id:
* Are you ready?
```

4. インストールされる製品の通知

続いて VMSINSTAL はインストールしようとしている製品を表示します。次の例で，*ppp*にはプラットフォーム，*n.n*にはバージョンが表示されます。

```
The following products will be processed:
DCPSppp Vn.n
        Beginning installation of DCPSppp Vn.n at 13:45
%VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product saveset A
```

5. リリース・ノートの出力

VMSINSTAL コマンド行に OPTIONS N を指定した場合には，次のリリース・ノート・オプションが表示されます。

```
Release notes included with this kit are always copied to SYS$HELP.
Additional Release Notes Options:
   Release Notes Options:
          (1) Display release notes
          (2) Print release notes
          (3) Both 1 and 2
          (4) None of the above
```

リリース・ノート・オプションを入力した後， VMSINSTAL はインストレーション・プロシージャを継続するかどうかを問い合わせます。

```
Do you want to continue the installation [NO]?
```

VMSINSTAL コマンド行に OPTIONS N を指定しなかった場合には，VMSINSTAL はこの問い合わせを表示しません。そのかわりに次のメッセージが表示されます。

```
%VMSINSTAL-I-RELMOVED, Product's release notes have been moved to SYS$HELP
```

6. 動作中の DCPS キューの確認

VMSINSTAL を実行中に DCPS プリント・キューが動作している場合は，次のようなメッセージが表示されます。

```
%DCPSVAX-W-QUEACTIVE, The following DCPS queues are still active:
Queue                   Device                                  Status
-----                   ------                                  ------
LN09                    DAN::LTA9000:                           IDLE
LN17                    DAN::"AppleTalk/Dan's LN17+ps"          IDLE
LN40                    DAN::"IP_RawTCP/ln40:6869"              IDLE
LPS32                   DAN::"IP_CPAP/lps32.office.genicom.com" IDLE

%DCPSVAX-I-NUMQUEUES, 4 existing DCPS queues, with 4 active

        Previously installed DCPS queues are still running.
        Continuing this insh queues, and the
        installation subsequently aborts, this procedure
        will not automatically restart them.

* Do you want these queues automatically stopped and restarted [YES]?
```

これらのキューをインストレーション・プロシージャが自動的に停止するのを避けたい場合のために，インストレーション処理を中断するためのオプションが用意されています。また，キューが動作中のままインストレーション処理を継続するオプションも用意されています。継続オプションを使用しないことを推奨します。

7. 十分なディスク容量があることの確認

   VMSINSTAL は，インストレーションを実行するのに必要なディスク容量があるかどうかを確認します。十分な容量がない場合は，必要なディスク容量のサイズを示すメッセージが表示され，インストレーションは強制終了されます。この場合は，十分なディスク容量を確保してから， VMSINSTAL プロシージャを再起動しなければなりません。十分なディスク容量がある場合には，インストレーション・プロシージャは継続されます。

8. ファイルの余分なバージョンのパージ

   VMSINSTAL は置換されたファイルをパージするかどうかを問い合わせます。

```
* Do you want to purge files replaced by this installation [YES]?
```

ディスク容量を節約したい場合は YES と入力します。ファイルをまだ使用する可能性がある場合は NO と入力します。

この問い合わせに対する応答として疑問符 (?) を入力した場合には，次のメッセージが表示されます。

```
During this installation, new files will be provided to replace
existing versions.  You may purge these older versions to save disk
space, or keep them if you feel they may be of use.  Purging is
recommended.
```

9. DCPS$LAYUP の定義

次に，インストレーション・プロシージャはエグゼクティブ・モードのシステム・テーブルから DCPS$LAYUP という論理名の定義を検索します。

- 定義が登録されている場合には，次のメッセージが表示されます。

```
%DCPS_ppp-I-LAYUPDEF, DCPS$LAYUP is already defined
-DCPS_ppp-I-LAYUPDEF, This installation will use its value
```

- DCPS$LAYUP が定義されていない場合には，プロシージャは定義を問い合わせます。省略時の設定である SYS$SYSROOT:[SYSHLP.EXAMPLES.DCPS]を選択する場合には，Return キーを押してください。またはシステム・レイアップ定義ファイルが格納されているディスク・ディレクトリを入力してください。

```
* Full definition for DCPS$LAYUP [SYS$SYSROOT:[SYSHLP.EXAMPLES.DCPS]]:
```

プロシージャはその定義が正しいかどうか確認します。省略時のロケーションを使用せず，指定されたディレクトリが存在しない場合，プロシージャはそのディレクトリを作成してもよいかどうかを問い合わせます。

```
DISK$USER:[MY-LAYUP-DIR] does not exist.

* Create it? [N]?
```

NO と応答した場合は，プロシージャは再度定義を問い合わせます。

10. ディレクトリの作成

続いて，VMSINSTAL はいくつかのディレクトリを作成します。ディレクトリがすでに存在している場合は，次のような追加のメッセージを表示します。

```
%VMSINSTAL-I-SYSDIR, This product creates system disk directory
     VMI$ROOT:[SYSTEST.DCPS].
%CREATE-I-EXISTS, VMI$ROOT:[SYSTEST.DCPS] already exists
%VMSINSTAL-I-SYSDIR, This product creates system disk directory
     VMI$ROOT:[SYSHLP.EXAMPLES.DCPS].
%CREATE-I-EXISTS, VMI$ROOT:[SYSHLP.EXAMPLES.DCPS] already exists
%VMSINSTAL-I-SYSDIR, This product creates system disk directory
     VMI$ROOT:[SYSHLP.EXAMPLES.DCPS.NETPRINT].
%CREATE-I-EXISTS, VMI$ROOT:[SYSHLP.EXAMPLES.DCPS.NETPRINT] already exists
```

11. キュー・マネージャが動作していることの確認

    VMSINSTAL は，キュー・マネージャがシステムで実行されているかどうかを確認します。

    キュー・マネージャが動作していない場合には，インストレーション検証プロシージャ (IVP) は実行されず，次のメッセージが画面に表示されます。

    ```
    %DCPSppp-I-NOQUEMGR, System queue manager is not running
    -DCPSppp-I-NOQUEMGR, IVP will NOT run.  Installation continuing ...
    ```

    インストレーション時に IVP を実行する場合は，キュー・マネージャが動作していなければなりません。

12. キューの停止

    この時点で，VMSINSTAL は次のメッセージを表示します。

    ```
    %DCPSppp-I-NOQUEST, No further questions will be asked.
    ```

    動作している DCPS キューが存在していて，VMSINSTAL が自動的にそれらのキューを停止するように指定した場合は，VMSINSTAL は動作している DCPS キューを停止させます。

    ```
    %DCPSppp-I-STOPQUEUES, Stopping queues previously reported as active.
    ```

13. 残りのセーブセットの復元

各セーブセットを復元するたびに，VMSINSTAL はその進捗状況を通知します。

```
VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product saveset B ...
VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product saveset C ...
```

この操作が終了するまで最大 10 分かかります。

すべてのセーブセットを復元した後，VMSINSTAL は画面にメッセージを表示し，この後に必要な作業を指示します。指示内容の詳細については，『日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS システム・マネージャーズ・ガイド』を参照してください。

次に，VMSINSTAL はインストレーションで使用した一時的な位置から永続的に格納するディレクトリにファイルを移動します。

```
%VMSINSTAL-I-MOVEFILES, Files will now be moved to their target
directories...
```

14. ソフトウェアが正しくロードされたことの検証

IVP はソフトウェアが正しくロードされたかどうかを検証します。システム・キュー・マネージャが動作している場合には，IVP は自動的に実行され，VMSINSTAL は次の処理を実行します。

1. 一時的なプリント・キューを作成します。
2. [SYSTEST.DCPS]のテスト・ファイルを，一時プリント・キュー DCPS$IVP_TEST に登録します。
3. 次のようなメッセージを表示します。

```
Job DCPS$IVP_POST (queue DCPS$IVP_TEST, entry 43) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_POST (queue DCPS$IVP_TEST, entry 43)
      started on DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_POST (queue DCPS$IVP_TEST, entry 43) completed
Job DCPS$IVP_ANSI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 44) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_ANSI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 44)
      started on DCPS$IVP_TEST
```

```
Job DCPS$IVP_ANSI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 44) completed
Job DCPS$IVP_REGIS (queue DCPS$IVP_TEST, entry 45) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_REGIS (queue DCPS$IVP_TEST, entry 45)
      started on DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_REGIS (queue DCPS$IVP_TEST, entry 45) completed
Job DCPS$IVP_TEK4014 (queue DCPS$IVP_TEST, entry 46) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_TEK4014 (queue DCPS$IVP_TEST, entry 46)
      started on DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_TEK4014 (queue DCPS$IVP_TEST, entry 46) completed
Job DCPS$IVP_PCL (queue DCPS$IVP_TEST, entry 47) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_PCL (queue DCPS$IVP_TEST, entry 47)
      started on DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_PCL (queue DCPS$IVP_TEST, entry 47) completed
Job DCPS$IVP_PROPRINTER (queue DCPS$IVP_TEST, entry 48) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_PROPRINTER (queue DCPS$IVP_TEST, entry 48)
      started on DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_PROPRINTER (queue DCPS$IVP_TEST, entry 48) completed
Job DCPS$IVP_LIST (queue DCPS$IVP_TEST, entry 49) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_LIST (queue DCPS$IVP_TEST, entry 49)
      started on DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_LIST (queue DCPS$IVP_TEST, entry 49) completed
```

注意

IVP では実際の印刷は行いません。

IVP が完了すると，IVP プロシージャは一時的なキューを自動的に削除します。 IVP テスト・ファイルを，後で実際にプリンタに印刷することができます (『日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS システム・マネージャーズ・ガイド』を参照)。

インストレーション終了後に，次のコマンドを入力して IVP をマニュアル操作により起動することができます。

```
$ @SYS$TEST:DCPS$IVP
```

IVP が終了すると， VMSINSTAL は次の情報メッセージを出力します。

```
       IVP successful for OpenVMS DECprint Supervisor for OpenVMS Software
```

15. キューの再起動

インストレーションに成功して最終メッセージを表示すると，VMSINSTAL はインストレーション中に停止させたキューを再起動します。

```
%DCPSppp-I-STARTQUEUES, Restarting queues previously reported as active.
        Installation of DCPSppp Vn.n completed at 14:04
        VMSINSTAL procedure done at 14:08
$
```

16. 以降の作業

プリント・キューの作成およびプリンティング環境のカスタマイズ方法については，『日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS システム・マネージャーズ・ガイド』を参照してください。

A

インストレーションの例

この付録では，日本語 OpenVMS Alpha および日本語 OpenVMS VAX システムへの日本語 DECprint Supervisor ソフトウェアのインストレーション例を示します。システムに DCPS ソフトウェアがすでに存在している場合と存在していない場合の例を示します。

例 A–1 には，日本語 OpenVMS Alpha システムに日本語 DECprint Supervisor ソフトウェアを初めてインストールする場合の例を示します。例 A–2 には，日本語 OpenVMS VAX システムでの日本語 DECprint Supervisor ソフトウェアのアップグレードの例を示します。

例 A–1　日本語 OpenVMS Alpha システムへのインストレーション例

```
$ @SYS$UPDATE:VMSINSTAL DCPSAXPJA021 DKA400:[DCPSJA021.KIT] OPTIONS N

 OpenVMS AXP Software Product Installation Procedure V7.3

It is 19-JAN-2003 at 15:25.

Enter a question mark (?) at any time for help.

* Are you satisfied with the backup of your system disk [YES]?

The following products will be processed:

  DCPSAXPJA V2.1

 Beginning installation of DCPSAXPJA V2.1 at 15:25

%VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product save set A ...

    Release notes included with this kit are always copied to SYS$HELP.

    Additional Release Notes Options:
```

(次ページに続く)

例 A–1 (続き) 日本語 OpenVMS Alpha システムへのインストレーション例

```
 1.  Display release notes
 2.  Print release notes
 3.  Both 1 and 2
 4.  None of the above

* Select option [2]: 4

* Do you want to continue the installation [NO]? YES
%VMSINSTAL-I-RELMOVED, Product's release notes have been moved to SYS$HELP.

     ------------------------------------------------------------------
     Compaq DECprint Supervisor (DCPS) for OpenVMS
     DCPS V2.1A-J Installation Procedure

     ------------------------------------------------------------------
     (c) 2003 Compaq Information Technologies Group, L.P.

     Compaq and the Compaq logo are trademarks of Compaq Information
     Technologies Group, L.P. in the U.S. and/or other countries.

     Confidential computer software.  Valid license from Compaq required
     for possession, use or copying.  Consistent with FAR 12.211 and
     12.212, Commercial Computer Software, Computer Software
     Documentation, and Technical Data for Commercial Items are licensed
     to the U.S. Government under vendor's standard commercial license.
     ------------------------------------------------------------------

%DCPSAXPJA-I-LAYUPDEF, DCPS$LAYUP is already defined
-DCPSAXPJA-I-LAYUPDEF, This installation will use its value

%VMSINSTAL-I-SYSDIR, This product creates system disk directory  VMI$ROOT:[SYSTE
ST.DCPS].
%VMSINSTAL-I-SYSDIR, This product creates system disk directory  VMI$ROOT:[SYSHL
P.EXAMPLES.DCPS].
%DCPSAXPJA-I-ESTTIME, This installation will take between 1 and 10 minutes.
%DCPSAXPJA-I-NOQUEST, No further questions will be asked.
%VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product save set B ...
%VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product save set C ...
%VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product save set D ...

Software installer:
```

(次ページに続く)

例 A–1 (続き) 日本語 OpenVMS Alpha システムへのインストレーション例

```
        Starting with DCPS V2.0, the need for DCPS-OPEN and DCPS-PLUS
        licenses has been eliminated.  The right to use all features of
        DCPS is now included with the OpenVMS operating system license.

 Please remember to copy SYS$STARTUP:DCPS$STARTUP.TEMPLATE to
 SYS$STARTUP:DCPS$STARTUP.COM.  Then edit the resulting copy,
 following the instructions contained within it, to define
 your DCPS environment and queue characteristics.  When done,
 execute the file to establish and start the DCPS queues.
 Also remember to edit SYS$MANAGER:SYSTARTUP_VMS.COM so that
 DCPS$STARTUP.COM is automatically run at system startup time.

 DCPS$STARTUP.COM should be executed after all printer devices
 and interconnects are running.  Below is a summary list:

   printers via TCP/IP:      after TCP is started
   printers via LAT:         after LAT devices are created
   printers via AppleTalk:   after the AppleTalk driver is loaded
   PrintServers via DECnet:  after DECnet is started

%VMSINSTAL-I-MOVEFILES, Files will now be moved to their target directories...
%DCPS-I-IVP, Beginning IVP...

     ------------------------------------------------------------------
     Compaq DECprint Supervisor (DCPS) for OpenVMS
     V2.1A-J Installation Verification Procedure

     ------------------------------------------------------------------
     (c) 2003 Compaq Information Technologies Group, L.P.

     Compaq and the Compaq logo are trademarks of Compaq Information
     Technologies Group, L.P. in the U.S. and/or other countries.

     Confidential computer software.  Valid license from Compaq required
     for possession, use or copying.  Consistent with FAR 12.211 and
     12.212, Commercial Computer Software, Computer Software
     Documentation, and Technical Data for Commercial Items are licensed
     to the U.S. Government under vendor's standard commercial license.
     ------------------------------------------------------------------

     IVP using Version V2.1A-J of DECprint Supervisor
```

(次ページに続く)

例 A–1（続き） 日本語 OpenVMS Alpha システムへのインストレーション例

```
Job DCPS$IVP_POST (queue DCPS$IVP_TEST, entry 480) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_POST (queue DCPS$IVP_TEST, entry 480) started on
DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_POST (queue DCPS$IVP_TEST, entry 480) completed
Job DCPS$IVP_ANSI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 481) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_ANSI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 481) started on
DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_ANSI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 481) completed
Job DCPS$IVP_REGIS (queue DCPS$IVP_TEST, entry 482) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_REGIS (queue DCPS$IVP_TEST, entry 482) started on
 DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_REGIS (queue DCPS$IVP_TEST, entry 482) completed
Job DCPS$IVP_TEK4014 (queue DCPS$IVP_TEST, entry 483) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_TEK4014 (queue DCPS$IVP_TEST, entry 483) started
on DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_TEK4014 (queue DCPS$IVP_TEST, entry 483) completed
Job DCPS$IVP_PCL (queue DCPS$IVP_TEST, entry 484) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_PCL (queue DCPS$IVP_TEST, entry 484) started on D
CPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_PCL (queue DCPS$IVP_TEST, enBSTART, Job DCPS$IVP_PROPRINTER (queue DCPS$IVP_TEST, entry 485) start
ed on DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_PROPRINTER (queue DCPS$IVP_TEST, entry 485) completed
Job DCPS$IVP_LIST (queue DCPS$IVP_TEST, entry 486) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_LIST (queue DCPS$IVP_TEST, entry 486) started on
DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_LIST (queue DCPS$IVP_TEST, entry 486) completed
Job DCPS$IVP_KANJI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 487) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_KANJI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 487) started on
 DCPS$IVP_TEST
```

(次ページに続く)

例 A–1 (続き) 日本語 OpenVMS Alpha システムへのインストレーション例

```
Job DCPS$IVP_KANJI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 487) completed
Job DCPS$IVP_KANJI78 (queue DCPS$IVP_TEST, entry 488) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_KANJI78 (queue DCPS$IVP_TEST, entry 488) started
on DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_KANJI78 (queue DCPS$IVP_TEST, entry 488) completed
Job DCPS$IVP_LA_KANJI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 489) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_LA_KANJI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 489) started
 on DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_LA_KANJI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 489) completed

     IVP successful for DECprint Supervisor V2.1A-J

 Installation of DCPSAXPJA V2.1 completed at 15:28

    Adding history entry in VMI$ROOT:[SYSUPD]VMSINSTAL.HISTORY

    Creating installation data file: VMI$ROOT:[SYSUPD]DCPSAXPJA021.VMI_DATA

 VMSINSTAL procedure done at 15:29
$
```

例 A–2 日本語 OpenVMS VAX システムでのアップグレードの例

```
$ @SYS$UPDATE:VMSINSTAL DCPSVAXJA021 DKA400:[DCPSJA021.KIT] OPTIONS N

 OpenVMS VAX Software Product Installation Procedure V7.2

It is 19-JAN-2003 at 17:25.

Enter a question mark (?) at any time for help.

* Are you satisfied with the backup of your system disk [YES]?

The following products will be processed:

  DCPSVAXJA V2.1

 Beginning installation of DCPSVAXJA V2.1 at 17:25

%VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product save set A ...
```

(次ページに続く)

例 A–2 (続き) 日本語 OpenVMS VAX システムでのアップグレードの例

```
    Release notes included with this kit are always copied to SYS$HELP.

    Additional Release Notes Options:

 1.  Display release notes
 2.  Print release notes
 3.  Both 1 and 2
 4.  None of the above

* Select option [2]: 4
* Do you want to continue the installation [NO]? YES
%VMSINSTAL-I-RELMOVED, Product's release notes have been moved to SYS$HELP.

     ------------------------------------------------------------------
     Compaq DECprint Supervisor (DCPS) for OpenVMS
     DCPS V2.1A-J Installation Procedure

     ------------------------------------------------------------------
     (c) 2003 Compaq Information Technologies Group, L.P.

     Compaq and the Compaq logo are trademarks of Compaq Information
     Technologies Group, L.P. in the U.S. and/or other countries.

     Confidential computer software.  Valid license from Compaq required
     for possession, use or copying.  Consistent with FAR 12.211 and
     12.212, Commercial Computer Software, Computer Software
     Documentation, and Technical Data for Commercial Items are licensed
     to the U.S. Government under vendor's standard commercial license.
     ------------------------------------------------------------------

%DCPSVAXJ-W-QUEACTIVE, The following DCPS queues are still active:

Queue                   Device                                  Status
-----                   ------                                  ------
MERCURY                 TOKYO3::"APPLETALK/PRINTER1"            IDLE
VENUS                   TOKYO3::"SERIAL/LTA101:"                IDLE
MARS                    TOKYO3::"IP_CPAP/mars.foo.bar.baz"      IDLE

%DCPSVAXJ-I-NUMQUEUES, 6 existing DCPS queues, with 3 active
```

(次ページに続く)

例 A–2 (続き) 日本語 OpenVMS VAX システムでのアップグレードの例

```
 Previously installed DCPS queues are still running.
 Continuing this installation without entering
 STOP/QUEUE/RESET for each such queue can cause
 inconsistent behavior among queues and can cause
 the IVP to fail.

 Note that if you choose to have this installation
 procedure automatically stop such queues, and the
 installation subsequently aborts, this procedure
 will not automatically restart them.

* Do you want these queues automatically stopped and restarted [YES]?

* Do you want to purge files replaced by this installation [YES]?

%DCPSVAXJ-I-LAYUPDEF, DCPS$LAYUP is already defined
-DCPSVAXJ-I-LAYUPDEF, This installation will use its value

%VMSINSTAL-I-SYSDIR, This product creates system disk directory  VMI$ROOT:[SYSTE
ST.DCPS].
%CREATE-I-EXISTS, VMI$ROOT:[SYSTEST.DCPS] already exists
%VMSINSTAL-I-SYSDIR, This product creates system disk directory  VMI$ROOT:[SYSHL
P.EXAMPLES.DCPS].
%CREATE-I-EXISTS, VMI$ROOT:[SYSHLP.EXAMPLES.DCPS] already exists
%DCPSVAXJ-I-ESTTIME, This installation will take between 1 and 10 minutes,
-DCPSVAXJ-I-ESTTIME,  excluding time needed to stop and restart active queues.
%DCPSVAXJ-I-NOQUEST, No further questions will be asked.
%DCPSVAXJ-I-STOPQUEUES, Stopping queues previously reported as active.
%VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product save set B ...
%VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product save set C ...
%VMSINSTAL-I-RESTORE, Restoring product save set D ...

Software installer:

        Starting with DCPS V2.0, the need for DCPS-OPEN and DCPS-PLUS
        licenses has been eliminated.  The right to use all features of
        DCPS is now included with the OpenVMS operating system license.
```

(次ページに続く)

例 A–2 (続き) 日本語 OpenVMS VAX システムでのアップグレードの例

```
 Please remember to copy SYS$STARTUP:DCPS$STARTUP.TEMPLATE to
 SYS$STARTUP:DCPS$STARTUP.COM.  Then edit the resulting copy,
 following the instructions contained within it, to define
 your DCPS environment and queue characteristics.  When done,
 execute the file to establish and start the DCPS queues.
 Also remember to edit SYS$MANAGER:SYSTARTUP_VMS.COM so that
 DCPS$STARTUP.COM is automatically run at system startup time.

 DCPS$STARTUP.COM should be executed after all printer devices
 and interconnects are running.  Below is a summary list:

   printers via TCP/IP:      after TCP is started
   printers via LAT:         after LAT devices are created
   printers via AppleTalk:   after the AppleTalk driver is loaded
   PrintServers via DECnet:  after DECnet is started

 If you are converting CPS queues to DCPS, you may want to run
 the utility SYS$STARTUP:CPS_TO_DCPS_STARTUP.COM instead of
 editing the startup template.  This utility will read your
 CPS startup file, change the queue definitions to use DCPS$SMB
 and its library and logical names, and write out a new DCPS
 startup file.

%VMSINSTAL-I-MOVEFILES, Files will now be moved to their target directories...
%DCPS-I-IVP, Beginning IVP...

     ------------------------------------------------------------------
     Compaq DECprint Supervisor (DCPS) for OpenVMS
     V2.1A-J Installation Verification Procedure

     ------------------------------------------------------------------
     (c) 2003 Compaq Information Technologies Group, L.P.

     Compaq and the Compaq logo are trademarks of Compaq Information
     Technologies Group, L.P. in the U.S. and/or other countries.

     Confidential computer software.  Valid license from Compaq required
     for possession, use or copying.  Consistent with FAR 12.211 and
     12.212, Commercial Computer Software, Computer Software
     Documentation, and Technical Data for Commercial Items are licensed
     to the U.S. Government under vendor's standard commercial license.
     ------------------------------------------------------------------
```

(次ページに続く)

例 A–2 (続き) 日本語 OpenVMS VAX システムでのアップグレードの例

```
     IVP using Version V2.1A-J of DECprint Supervisor

Job DCPS$IVP_POST (queue DCPS$IVP_TEST, entry 295) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_POST (queue DCPS$IVP_TEST, entry 295) started on
DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_POST (queue DCPS$IVP_TEST, entry 295) completed
Job DCPS$IVP_ANSI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 296) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_ANSI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 296) started on
DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_ANSI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 296) completed
Job DCPS$IVP_REGIS (queue DCPS$IVP_TEST, entry 297) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_REGIS (queue DCPS$IVP_TEST, entry 297) started on
 DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_REGIS (queue DCPS$IVP_TEST, entry 297) completed
Job DCPS$IVP_TEK4014 (queue DCPS$IVP_TEST, entry 298) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_TEK4014 (queue DCPS$IVP_TEST, entry 298) started
on DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_TEK4014 (queue DCPS$IVP_TEST, entry 298) completed
Job DCPS$IVP_PCL (queue DCPS$IVP_TEST, entry 299) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_PCL (queue DCPS$IVP_TEST, entry 299) started on D
CPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_PCL (queue DCPS$IVP_TEST, entry 299) completed
Job DCPS$IVP_PROPRINTER (queue DCPS$IVP_TEST, entry 300) started on DCPS$IVP_TES
T
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_PROPRINTER (queue DCPS$IVP_TEST, entry 300) start
ed on DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_PROPRINTER (queue DCPS$IVP_TEST, entry 300) completed
Job DCPS$IVP_LIST (queue DCPS$IVP_TEST, entry 301) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_LIST (queue DCPS$IVP_TEST, entry 301) started on
DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_LIST (queue DCPS$IVP_TEST, entry 301) completed
Job DCPS$IVP_KANJI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 302) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_KANJI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 302) started on
 DCPS$IVP_TEST
```

(次ページに続く)

例 A–2 (続き) 日本語 OpenVMS VAX システムでのアップグレードの例

```
Job DCPS$IVP_KANJI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 302) completed
Job DCPS$IVP_KANJI78 (queue DCPS$IVP_TEST, entry 303) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_KANJI78 (queue DCPS$IVP_TEST, entry 303) started
on DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_KANJI78 (queue DCPS$IVP_TEST, entry 303) completed
Job DCPS$IVP_LA_KANJI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 304) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_LA_KANJI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 304) started
 on DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_LA_KANJI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 304) completed
Job DCPS$IVP_REGIS_KANJI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 305) started on DCPS$IVP_TE
ST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_REGIS_KANJI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 305) star
ted on DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_REGIS_KANJI (queue DCPS$IVP_TEST, entry 305) completed
Job DCPS$IVP_REGIS_KANJI80 (queue DCPS$IVP_TEST, entry 306) started on DCPS$IVP_
TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_REGIS_KANJI80 (queue DCPS$IVP_TEST, entry 306) st
arted on DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_REGIS_KANJI80 (queue DCPS$IVP_TEST, entry 306) completed
Job DCPS$IVP_TEK_KANA (queue DCPS$IVP_TEST, entry 307) started on DCPS$IVP_TEST
%DCPS-I-JOBSTART, Job DCPS$IVP_TEK_KANA (queue DCPS$IVP_TEST, entry 307) started
 on DCPS$IVP_TEST

Job DCPS$IVP_TEK_KANA (queue DCPS$IVP_TEST, entry 307) completed

     IVP successful for DECprint Supervisor V2.1A-J

%DCPSVAXJ-I-STARTQUEUES, Restarting queues previously reported as active.

 Installation of DCPSVAXJA V2.1 completed at 17:30


 VMSINSTAL procedure done at 17:30

$
```

B

システム・メッセージ

この付録では，以降の各節で日本語 DECprint Supervisor メッセージについて説明します。

- メッセージの概要，第 B.1 節
- DCPS インストレーション・メッセージ，第 B.2 節

B.1 システム・メッセージの概要

B.1.1 メッセージの形式

日本語 DECprint Supervisor システム・メッセージは次のいずれかの形式です。

%fac-s-ident, text
-fac-s-ident, text

コード	意味
%	すべての基本メッセージの先頭に追加される接頭辞
-	すべての継続メッセージの先頭に追加される接頭辞
fac	機能コード，DCPS でなければなりません
s	メッセージの重大度レベル
ident	メッセージ・テキストの省略形
text	メッセージの完全なテキスト

B.1.2 重大度レベル

日本語 DECprint Supervisor システム・メッセージの重大度レベルは次のとおりです。

コード	意味
S	Success (正常終了) — 要求は正常終了しました。
I	Informational (情報) — ユーザの処置を必要とする場合もあります。
W	Warning (警告) — 要求は終了していない可能性があり，ユーザの処置を必要とする場合もあります。
E	Error (エラー) — システムで回復可能なエラーが検出されました。
F	Fatal (致命的なエラー) — システムで回復不可能なエラーが検出され，この要求の処理を継続できません。

B.2 DCPS インストレーション・メッセージ

この後のメッセージの説明は，メッセージ・コードの *ident* の部分のアルファベット順に示されています。メッセージの重大度レベル，およびテキストも示されています。メッセージの接頭辞，機能コード (DCPS*ppp*) は示されていません。DCPS 以外の機能コードのメッセージを受信した場合には，『OpenVMS System Messages: Companion Guide for Help Message Users』でそのメッセージについての箇所を参照するか，HELP /MESSAGE コマンドでオンライン・ヘルプ・メッセージ・ユーティリティを使用してください。

E-BADSPEC, File spec LPS$SINGLEHOLES.LUP cannot be parsed

説明: たぶん以前の DCPS のインストレーション時のレイアップ・ファイルの位置の問い合わせに対して間違った回答をしたことが原因で，論理名 DCPS$LAYUP の現在の定義が不正です。 DCPS V1.6 以降のバージョンではこの検証を行います。詳細については，『リリース・ノート』を参照してください。

対処法: 次のコマンドを実行して論理名の割り当てを解除してください。

```
$ DEASSIGN /SYSTEM /EXECUTIVE_MODE DCPS$LAYUP
```

続いて DCPS のインストレーションを再開すると，レイアップ・ファイルの位置についての問い合わせがあります。

E-BADVMSVER, This product requires OpenVMS version *version* or later to install

説明: DCPS ソフトウェアが，OpenVMS オペレーティング・システムの新しいバージョンを要求しています。

ユーザの処置: オペレーティング・システムを正しいバージョンにアップグレードしてください。

I-ESTTIME, This installation will take between 1 and 10 minutes,
I-ESTTIME, excluding time needed to stop and restart active queues.

説明: この情報メッセージは，ソフトウェアのインストレーションにかかる時間を見積もっています。

ユーザの処置: 処置は必要ありません。

W-HIDES, If these files remain, they will be used instead of the
W-HIDES, DCPS product files you are installing now, and the IVP

説明: 日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS が，SYS$SPECIFIC ディレクトリ内の既存の DCPS ファイルが最新のもののかわりに使用されることを警告しています。

ユーザの処置: SYS$SPECIFIC ディレクトリから表示された DCPS ファイルを削除あるいは別の名前に変更してください。

E-INVDIRSPE, invalid directory specification

説明: 指定したディレクトリの構文が間違っています。

ユーザの処置: 正しい構文でディレクトリを指定してください。

I-LAYUPDEF, DCPS$LAYUP is already defined.
I-LAYUPDEF, This installation will use its value.

説明: インストレーション時に，既存の論理名 DCPS$LAYUP を使用します。

ユーザの処置: 処置は必要ありません。

I-NOHELP, There is no help in this install procedure.
I-NOHELP, Please refer to the Software Installation Guide.

説明: この情報メッセージは，使用可能なヘルプがないことを通知しています。

ユーザの処置: 詳細については，本書を参照してください。

I-NOQUEMGR, System queue manager is not running.
I-NOQUEMGR, IVP will NOT be run. Installation continuing.

説明: キュー・マネージャがシステムで実行されていません。インストレーションは継続されますが，インストレーション検証プロシージャを実行することはできません。

ユーザの処置: インストレーション終了後，キュー・マネージャを起動し，マニュアル操作で IVP を起動してください (@SYS$TEST:DCPS$IVP)。

I-NOQUEST, No further questions will be asked

説明: VMSINSTAL プロシージャはこの時点以降，入力を要求することなく処理を実行します。

ユーザの処置: 処置は必要ありません。

W-NORSTRT, Automatically stopped queues have not been restarted

説明: VMSINSTAL が自動的に停止させたキューを再起動しませんでした。

ユーザの処置: インストレーションを異常終了させた問題を解消し，DCPS インストレーション・プロシージャの実行時に動作中であることを通知したキューをマニュアル操作で再起動してください。

E-NOSUCHDEV, no such device available

説明: 指定された装置が存在していません。

ユーザの処置: システムに存在している装置を指定してください。

E-NO_DECC_RTL, DEC C run-time library is not installed.

説明: システムに DEC C 実行時ライブラリがインストールされていません。

ユーザの処置: DEC C/C++ Run-Time Components キットをインストールしてください。

E-NO_QUEMAN, This product requires the queue management facility to install.

説明: キュー・マネージャを検出できません。インストレーション・プロシージャーは強制終了されました。

ユーザの処置: キュー・マネージャを起動してください。詳しくは『OpenVMS System Management Utilities Reference Manual』を参照してください。

E-NO_SPACE, This product requires number blocks of disk space to install.

説明: このソフトウェアをインストールするために十分なディスク容量がありません。インストレーション・プロシージャは強制終了されました。

ユーザの処置: 少なくとも指定された空きブロック数が確保されているかどうかを確認し，インストレーションを再起動してください。

I-NUMQUEUES, *existing-number* existing DCPS queues, with *active-number* active.

説明: このメッセージは，存在している DCPS キューの数，および現在動作中のキュー (停止していないキュー) の数を通知します。

ユーザの処置: 処置は必要ありません。

W-PURGW, Purging files may leave running queues with no image
W-PURGW, file and the IVP may fail.

説明: マルチストリーム DCPS シンビオントがまだ動作中である場合に DCPS ファイルをパージした場合，問題が発生する可能性があります。

ユーザの処置: 既存のファイルのパージを避けるか，インストレーションを継続する前にすべてのキューを停止させてください。

I-QSCANNING, Looking for existing DCPS print queues...

説明: この情報メッセージは，インストレーション・プロシージャが既存のプリント・キューを確認していることを通知します。

ユーザの処置: 処置は必要ありません。

W-QUEACTIVE, The following queues are still active:

説明: インストレーション・プロシージャが，以降の行に表示するいくつかの DCPS キューが動作中であることを検出しました。動作中のキューを停止させない場合，インストレーションが失敗するか，同時に印刷中のジョブに影響を与える可能性があります。

ユーザの処置: 続く問い合わせに対して， VMSINSTAL が自動的にキューを停止させるように指定するか，マニュアル操作でキューを停止させた後にインストレーション・プロシージャを再起動するように指定します。いくつかのキューが "Idle"状態にない場合，すべてのジョブが印刷を完了するまで待つことも可能です。

I-STARTQUEUES, Restarting queues previously reported as active

説明: VMSINSTAL が以前に動作中であることを通知したすべてのキューを，現在 VMSINSTAL が再起動しています。

ユーザの処置: 処置は必要ありません。

I-STOPQUEUES, Stopping queues previously reported as active

説明: VMSINSTAL が以前に動作中であることを通知したすべてのキューを，現在 VMSINSTAL が停止させています。

ユーザの処置: 処置は必要ありません。

W-SYSPF, This system contains DCPS images in SYS$SPECIFIC areas:

説明: システムの SYS$SPECIFIC ディレクトリに以降の行に表示されるいくつかの DCPS 実行イメージが見つかりました。 SYS$SPECIFIC ディレクトリに存在しているバージョンにより，インストールしようとしている新しいイメージは使用されません。

ユーザの処置: SYS$COMMON に存在する新しいファイルが使用されるように， SYS$SPECIFIC ディレクトリから表示された DCPS ファイルを削除あるいは別の名前に変更してください。

F-WRONGARCH, This product will only install on OpenVMS platform.

説明: キットを間違ったプラットフォームにインストールしようとしています。

ユーザの処置: メッセージで示される Alpha あるいは VAX プラットフォームにキットをインストールしてください。あるいは，現在のプラットフォーム用の異なるキットを使用してください。

C

ドキュメンテーション・キットの構成

ここでは，本ソフトウェアに関するドキュメンテーション・キットについて説明します。

日本語 Compaq DECprint Supervisor for OpenVMS ドキュメンテーション・キット (注文番号: QA-09NJA-GZ)

- 日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS ユーザーズ・ガイド
- 日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS システム・マネージャーズ・ガイド
- 日本語トランスレータ リファレンス・マニュアル

プログラミング・ガイド・キット (注文番号: QA-798JC-GZ)

- 日本語トランスレータ リファレンス・マニュアル
- PostScript Printers Programmer's Supplement
- Digital ANSI-Compliant Printing Protocol Level 3 Programming Reference Manual
- Digital ANSI-Compliant Printing Protocol Level 3 Programming Supplement
- PostScript Translators Reference Manual for ReGIS and Tektronix 4010 /4014

日本語 DEC PrintServer サポーティング・ホスト・ソフトウェア for OpenVMS VAX (注文番号: QA-798JA-GZ)

- 日本語 DEC PrintServer サポーティング・ホスト・ソフトウェア/VMS インストレーション・ガイド
- DEC PrintServer Supporting Host Software for OpenVMS Management Guide

- ユーザ・リファレンス・カード

日本語 DEC PrintServer サポーティング・ホスト・ソフトウェア for ULTRIX (注文番号: QA-VVZJA-GZ)

- 日本語 DEC PrintServer サポーティング・ホスト・ソフトウェア/ULTRIX インストレーション・ガイド
- DEC PrintServer Supporting Host Software for ULTIRX Management Guide
- ユーザ・リファレンス・カード

以下の PostScript ドキュメントが株式会社 ASCII より販売されています。

- ページ記述言語 PostScript リファレンス・マニュアル第 3 版
- ページ記述言語 PostScript チュートリアル&クックブック
- ページ記述言語 PostScript プログラム・デザイン

日本語 Compaq DECprint Supervisor (DCPS) for OpenVMS
インストレーション・ガイド

2003 年 2 月　発行

日本ヒューレット・パッカード株式会社

〒 140-8641 東京都品川区東品川 2-2-24 天王洲セントラルタワー

電話　(03)5463-6600 (大代表)

AA–PZCGH–TE